

# 行政の考えを問う

## いっぱん質問



今回の一般質問は、当初9議員が通告していましたが、新型コロナウイルス対策で行政が混乱している背景から、議会運営委員会で一般質問の自粛を検討しました。しかし、一般質問は議員個人の権利・権限であることから、自粛の是非については議員個人が判断することになり、結果的に4名の議員が一般質問を行いました。

### 中嶋 廣東 議員

採卵鶏育雛施設誘致予定地の住民説明会を  
すべきだ……………14P

### 廣瀬 公彦 議員

現在、市が所有しているまち案内板の数は  
……………14P

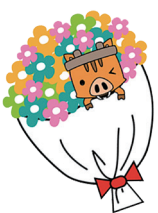
### 畠中 博文 議員

デマンド型バスの利便性向上のため、  
予約時間を変更できないか……………15P

### 田中 義幸 議員

妊婦へのマスク配布はどうする  
……………15P

紙面の都合により、いっぱん質問の内容を680字以内でまとめています。



嘉麻市合併後、約13年間  
碓井庁舎議場において  
数多くの議案の審議や  
提案がなされました。

慣れ親しんだ議場に  
感謝します。

廣瀬 公彦 議員



**問** 現在、市が所有している  
まち案内板の数は

**答** ゲートサインや施設の誘導  
標は152基ある

**観光振興策**  
**質** 市内を流れる遠賀川本流の管理区分は、高崎土木課長 国が中益の火渡橋まで、県が桑野の市野川合流点まで、市がその上流側だ。  
**質** 遠賀川源流点の災害復旧状況は。  
**土木課長** 遊歩道は7割程度の復旧で、現在立入禁止である。現在  
**質** 新聞報道されたリブアーチ式石橋の竣工年、正式名称は分かるか。

**井桁農林振興課長** 所有者不在で、開設年月等の資料がないため不明である。  
**質** 市が所有しているまち案内板の数は。  
**大村企画財政課長** 市の境を表すゲートサインや施設の誘導標は152基ある。  
**意見** 案内板の活用は地域観光資源を広く発信する一部になり得るため、市の活性化に結び付けて欲しい。  
**赤間市長** リブアーチ橋

は、県河川の橋であるため県と協議したい。案内板は、旧自治体名が残っているため検討課題としたい。  
**新庁舎周辺の整備**  
**質** 国道の見込通行量は10%増加となるが、県道415号の稲築郵便局前交差点では、平から桂川への車線は1車線のままで問題だ。また、鴨生口交差点の手前から一方通行路ができれば混雑が緩和するのではないか。

**土木課長** 稲築郵便局前交差点は、道路の混み具合を見て右折レーンの検討をする。鴨生口交差点は、現場を精査し県に要望できるか検討する。  
**質** 旧稲築庁舎除却後利活用の方針が示されているが進捗状況は。  
**小林地域活性推進課長** 公募内容に合致する提案がないため、様々な民間活力の導入を検討中である。



熊ヶ畑方面の案内板か

※他に稲築地区公民館の方向性を質問。

中嶋 廣東 議員



**問** 採卵鶏育成施設誘致予定地の  
住民説明会をすべきだ

**答** 地域への説明についても  
丁寧に行っていく

**質** 山田地区に誘致予定の育成施設について業者との協議はいつ頃から行っているのか。  
**篠崎産業振興課長** 平成29年2月頃から行っている。  
**質** 30万羽規模の採卵鶏育成施設とは、どのような内容か。  
**産業振興課長** 採卵用の雛を約4ヶ月の期間育成する施設である。  
**質** 近隣の住民や梅林公園の関係者に説明は行ったのか。

**産業振興課長** 下山田地区の行政区長を対象に、現在の状況について説明会を開催した。  
**質** 育成施設の視察は行ったのか。  
**産業振興課長** 令和2年2月17日に視察した。  
**質** 臭気や排水の状況はどうだったか。  
**産業振興課長** 若干の臭気はあったと思うが、排水は合併浄化槽で処理し用水路に排水していた。  
**質** 基本合意前に臭気や

排水関係などを確認して進めるべきだったと思うかがか。  
**産業振興課長** 採卵業者からは、臭気等はほとんどないと説明を受けていた。  
**質** 誘致予定地は決まっているのか。  
**産業振興課長** 白馬霊園に隣接する市有地を第一候補として進めることで合意している。  
**質** 悪臭や汚水処理等の問題が全くないという確約がないと住民は納得しない。

住民説明会をすべきである。  
**産業振興課長** 地域への説明についても丁寧にいく。  
**意見** 誘致の話が進んでいる段階で、採卵鶏育成施設を視察すべきであり、同時に正副議長・所管委員会にも報告すべきであった。基本合意をする前に行政区長の代表者や所管委員会の議員による視察をした後、市民説明会を実施して理解を得るべき

ではないか。今回の進め方は、行政報告や説明会の順序が前後している。今後十分に注意し進めてほしい。



## 田中 義幸 議員



**問** 妊婦へのマスク配布は  
どうする

**答** 1人20枚を配布する

**一般質問の考え方**  
新型コロナウイルス問題を背景に、赤間市長から一般質問の自粛要請があった。このことを熟慮したが、議員は市民の代弁者であるため、質問の自粛はできないとの結論に達した。

**新型コロナウイルス問題**  
**質** 市が常備しているマスク数と消毒液の在庫数を確認する。  
**石松福祉事務所長** マスク6万枚、500ml消毒液19本保有している。  
**質** 窓口業務を行う職員への感染防止策と妊婦へのマスクの配布はどうする。  
**福祉事務所長** 妊婦には、1人20枚配布する。窓口職員と保育園、幼稚園、学童保育所等にもマスクを配布する。

**質** 緊急を要する市民への情報提供を問う。  
**福祉事務所長** 防災無線で行う。  
**質** 学校の2020年3月3日から臨時休校を決めたプロセスを問う。  
**木本教育長** 県の通知を踏まえ、教育委員会から対策本部へ上げ決定した。

**質** 欠員103名だ。  
**質** 活動状況は。  
**防災対策課長** 火災・災害等の出動状況は、全団員比較38%だ。  
**質** 晩酌しアルコールが抜けていると思っで行動したが、実は酒気帯びだったということもある。飲酒運転等の不祥事防止のため、アルコールチャック等行動マニュアルを作成すべきだ。  
**防災対策課長** 団と協議し、対応マニュアルを確立したい。



※他に会計年度任用職員制度を質問。

## 畠中 博文 議員



**問** デマンド型バスの利便性向上のため、予約時間を変更できないか

**答** 交通会議で協議し検討していきたい

**質** 令和2年4月より市の交通形態が大きく変わる。幹線系路線、枝線路線が見直され市バスが通らなくなった地域は、デマンド型バスで補うことになっているが、現在の登録者数と利用者数はどうなっているのか。

**地域活性推進課長** 市民説明会を9回、出前講座を17回行い参加人数が延べ495人である。  
**質** 枝線路線の見直しにより午後1時30分以降、地域によっては交通手段が全くない状態となる。この地域の市民は、デマンド型バスを利用しないと移動できない。また、現在のデマンド型バスの予約受付時間は最低2時間前までと決められている。幹

線路線で降りてデマンド型バスを予約した場合、バス停などで2時間以上待つことになる。学生や高齢者は、悪天候の日など体調を壊す原因にもなる。飯塚市では、開始当初より1時間前までの予約で運行しているため、嘉麻市でも早急に予約時間を2時間前から1時間前までに短縮できないか。  
**地域活性推進課長** 市民説明会等でも多くの

市民から予約時間についての意見が出ている。今後、交通会議で協議し検討していきたい。  
**質** 市長の見解は。  
**赤間市長** 新しい交通形態がスタートした時点で市民からの意見を参考にしながら担当課と協議したい。

